



## 繰り返すことの大切さ！

～人権学習を通して～  
 校長 飯山 哲志

いよいよ今年も、残すところ1ヶ月余りとなりました。「かごしまの教育県民週間」においては、学校関係者、地域の方々をはじめ多くの方々に来校していただき、ありがとうございました。学校においては、10月下旬に文化祭が行われ「Memory～思い出の1ページを」をテーマに日頃の学習の成果の発表（作文・英語劇・総合的な学習の時間の発表等）をはじめ劇では、2年生14名が新聞記事を使って新型コロナウイルスによる差別とデマをテーマにしたセリフ劇を披露しました。どの発表も真剣さが伝わってくるものばかりで、会場の皆さんも生徒達の発表を真剣に聞き入る姿がみられました。

また11月13日（土）には、家庭教育学級と合同で人権教育講演会を実施しました。東京都・国立ハンセン病資料館から大高俊一郎課長を講師にお呼びして、「ハンセン病問題から学ぶこと」と題して講演会を行いました。子ども達は、これまで学んだ学習をもとに、更に深くハンセン病問題について学習することが出来ました。講演後の質疑の時間においては、ハンセン病元患者の堅山勲さんも加われ「施設での生活はどうでしたか」「これからどんな社会になってほしいですか」等の子ども達の質問に対して丁寧に答えていただきました。最後に生徒代表のお礼の言葉として3年生の和田葵さんが、「ハンセン病については、正しい情報とそれに基づいた行動が、大切であるということがわかり、家族に今日の学習を伝えたい」と感謝の言葉を述べました。今回の講演会は、差別や偏見について考えるよい機会になったと共に**人権学習は繰り返し繰り返し行うことの大切さ**を感じることに出来た講演会となりました。

2学期もいよいよまとめの時期となりました。11月下旬には学期末テストが始まり、学習もまとめ定着の時期となりました。日々の授業も充実させ生徒達の学力向上へ向け教育活動の充実を図っていきたくと全職員一丸となって取り組んでおります。引き続き山田中学校への御支援・御協力をよろしくお願いいたします。

黄色いじゅうたん  
 ～秋も終わりに～

一色に大樹の銀杏落葉かな

小沢碧童（1881～1941）

銀杏落葉が冬の季語。

本校、校庭東側にある大きな銀杏の木が葉を落として、周りを黄色に染めています。その上を歩くと、一つ一つの銀杏の葉が何かを語りかけてくるような気持ちにさせられます。

秋になって、黄金色に黄葉した姿は美しく、またその落葉も美しく見えます。晩秋には散り始めますが、冬に入るとその数を増して、やがてはすっかり葉を振るい落として、校庭は黄金色のじゅうたんでも敷き詰められたようになります。

この句では、その銀杏落葉の一色（ひと）いろに染め上げた様子を伝えてくれます。



## 山田小6年生との交流授業

新型コロナウイルスの影響で中止となった「小中交流給食」の代替の取組として11月10日（水）に交流授業（保健体育）を実施し、中学校の雰囲気を感じてもらいました。4月からの新生活が楽しみです。



## 生徒総会～新体制始動！

11月12日（金）に生徒会での生徒総会が開催され、これからの活動計画等について熱心に話し合いがなされました。



## 山田中文化の薫り広がる文化祭

10月29日(金)に行われた文化祭。「Memory～思い出の1ページを～」のテーマのもと、全校生徒で素晴らしい文化祭を創り上げてくれました。コロナ禍が少し収まる様子を見せた中、多くの地域の方々にもようやく来校・参観していただくことができました。参観に来られた方々の嬉しそうな姿に、地域の方々にも温かく見守られ、支えられている学校であることことを改めて感じました。おかげさまで、各学級それぞれに思いのこもった劇、英語暗唱、弁論、吹奏楽部の演奏、全体合唱などの舞台発表に加え、かねての学習の成果を披露する展示の数々など、山田中文化の薫りが広がるすてきな文化祭を創り上げてくれました。



【コロナ禍の人権課題を訴えた2年生の劇】



【英語の暗唱やスキット・1年生】



【迫力ある吹奏楽部の演奏】



【3年生劇「私たちの学んだ物語から」】



## 人権コーナー



11月13日(土)、「人権教育総合推進地域事業」の一環として、家庭教育学級も合同での「人権教育講演会」が行われました。東京都・国立ハンセン病資料館の大高俊一郎さんを講師に、ハンセン病やハンセン病問題の歴史について、参加者一人ひとりが知識を得て人権感覚や人権意識を高める貴重な学びの時間を持つことができました。また、鹿屋市の星塚敬愛園から回復者の堅山勲さんもこの講演会に駆けつけ、質疑応答では生徒の質問にご自身の体験をもとに答えてくださいました。想像を絶する過酷な体験をされた方のことばには重み、深みがあり、会場には涙を拭う方の姿も見られました。

「差別は、自分の事になったときに姿を現す。」

「差別をする心は自分も含めて誰の心にもある。」

簡単にはなくなならない。でもそれをなくそうとする取組を積み重ね続けることが大切。」など、大高さんや堅山さんから聴かれたこれらのことばから、私たちの人権学習は大きな学びを得ることができました。今後、この学びをまとめ、地域をはじめとした学校の外へと広げ伝える取組につなげていきます。



【南日本新聞掲載(令和3年11月24日付)】



【講師の大高俊一郎さん】



【質問に答える堅山勲さん、大高俊一郎さん】

## 受賞おめでとう！ 「ことばのいずみ」コンクール

<特選> 内村翔和、榎谷颯、遠藤大志、大重琉月、阿蘇ひなた、高橋彩乃、東桃冬 (全員2年生)



## 小・中合同音楽会

今年は、全校合唱での参加となりました。ホール雰囲気緊張しながらも、堂々と合唱できました。



## 地区新人陸上大会

1, 2年生6名が代表として出場し、精一杯頑張りました。  
(2年生) 内村翔和, 小川夢斗, 遠藤大志, 高橋彩乃  
(1年生) 山下仁大, 村岡由衣



## 交通安全教室

11月19日(金)に自転車の乗り方を中心に実施しました。被害者にも加害者にもならないよう、十分気をつけた自転車利用を心がけてほしいと思います。



## 12月行事予定



- |        |  |
|--------|--|
| 1日(水)  | ・ 県SC来校(午前)【世界エイズデー】<br>・ 山田中人権旬間(～11日)      |
| 3日(金)  | ・ 人権に関する学習①                                  |
| 5日(日)  | ・ 山田校区ペタンク大会                                 |
| 9日(木)  | ・ 人権に関する学習②<br>・ 性に関する講演会<br>・ 1, 2年生PTA     |
| 10日(金) | ・ 市SC来校【世界人権デー】                              |
| 11日(土) | ・ 校外美化活動                                     |
| 13日(月) | ・ 食に関する指導                                    |
| 14日(火) | ・ 県SC来校(午前)                                  |
| 15日(水) | ・ あいあい号来校                                    |
| 17日(金) | ・ 命のふれあい教室(2年生)                              |
| 19日(日) | ・ 家庭教育フェスティバル                                |
| 24日(金) | ・ 終業式, 大掃除                                   |
| 28日(火) | ・ 市P連「健康被害とメディア」講演会YouTube配信(～31日)<br>・ 仕事納め |

